

2024 4 月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室



展示作品より今月の一点
《 讃(絶筆) 》



晩年の豪華絢爛な衣装の美人画から一転、かわいらしいレースのついた服を着る女性。画面中央に宮永が一番好きな色、エメラルドグリーン
の耳飾りが輝き、どこか遠くを見つめるようなまなざしが印象的です。ふわふわとした髪
の描写や大胆に描いて

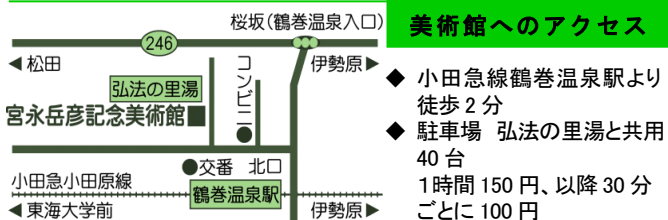
いるのに繊細に見える襟や袖の様子に宮永の美人画の技法の特徴が見られます。

第29回二紀会委員秀作展に出品するためにこの作品を描き上げ、再入院した宮永はわずか19日後に68歳の生涯を終えました。「結局、本質は変わらない。若い頃描こうとしていた世界をまた描いている」という言葉を残しています。

戦後、絵筆一本で自分の感性を磨き、表現し続けた宮永岳彦が最後に何を思ってこの絵を描いたのか。平成の時代まで宮永が長命であったらどんな作品が残せたのか。激動の昭和とともに駆け抜けるように生涯を終えた宮永の人生に思いを巡らす作品となっています。

1987年 油彩 20F

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
開館時間 ・午前10時から午後7時 (入館時間は午後6時30分まで)



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

市民ギャラリーのご案内

秦野スケッチ会 おしゃべり展覧会

4月2日(火)~4月6日(土)
10:00~17:00 (初日13:00から 最終日15:00まで)

油彩・水彩・コンテ他人物・風景・花・絵となるもの何でもありです。楽しく日々絵を描いています。入場無料。

鶴巻温泉春まつり2024 WORK SHOP

4月29日(月・祝)
11:00~18:00

市民向けワークショップ(7ブース)でストラップやプレスレット作り等を行います。費用500円~
詳しくは産業振興課(0463-82-9646)まで

5月の市民ギャラリー展覧会の予定

渋谷勝征(絵画展)

5月1日(水)~5月6日(月・祝)

ハシグチアレンジメント(フラワーデザイン造形展)

5月24日(金)~5月26日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

佐藤洋著『見習い天使』装幀



『見習い天使』は「週刊読売」に1961年から1962年にかけて20回にわたって連載され、挿絵も宮永が担当しました。本展では挿絵原画もご覧いただけます。

5月18日(土)より新展示になります

宮永岳彦 何者？

本展では「現代人はいくつものチャンネルを持つべきである」という信念のもと、それを体現した宮永の様々なジャンルの作品をご紹介しますとともに、その人物像に迫ります。



5月18日(土)~12月1日(日)

4月の休館日: 1日(月) 8日(月) 15日(月) 22日(月) 30日(火)